

# 令和4年度 人権啓発活動地域委託事業 人権の花運動

## 北丘小学校(12月9日 開花式)



人権の花植え付けの後、みんなで協力して水やりをしたり、思いやりの心をもって大切にお世話したことで、北丘小学校に沢山の思いやりの花を咲かせることができました。私たちが植えたペゴニアの花言葉は「幸せな日々」だそうです。また、4年生が植えた赤いペゴニアには「公平」5年生が植えた白いペゴニアには「親切」6年生が植えたピンクのペゴニアには「丁寧」という花言葉があるそうです。友達やまわりの人にも公平に、親切に、そして丁寧に接し、北丘の子みんなが幸せな日々を過ごすことができるように、笑顔と優しさでいっぱいの北丘小学校にしていきたいでしょう。

児童代表 與那嶺 さえか



花を育てていく中で、協力して育てる命の大切さを学ぶことができました。これからも、みんなで仲良く協力して花を育て、みんなの心にも大きな綺麗な花を咲かせましょう。

北丘小学校 島袋 成良校長



みんなで花を育てることが、友達との楽しい思い出となり、そして優しい心、人権の心が育まれることになったなら、私はとても嬉しいです。花と一緒に育った優しい心を、これからも大切にしてください。

南風原町 赤嶺 正之町長



みなさんが協力して頑張ってお世話をしてくれたので、人権の花は綺麗に咲くことができました。そして、種を残して命を繋いでいくことができます。これからも相手を思いやる気持ちを大切に、お友達と仲良く、心の豊かな人に成長してください。

那覇地方務局 比嘉 陽子課長

※津嘉山小学校 開花式の様子は、2月号にて紹介します。

## 人権の花運動とは？

法務省の人権擁護機関では、主に小学生を対象とした啓発活動として、昭和57年度から人権の花運動を実施しています。

この運動は、配布した花の苗を、子どもたちが協力して育てることで、生命の尊さを実感し、豊で優しい、思いやりの心を育て、体得することを目的としています。

今年度、南風原町では、北丘小学校と津嘉山小学校で実施しました。

## 北丘小学校(11月7日 植え付け式)



これから植える苗は、私たちと同じように命のある植物です。花は、自分で水を飲みに行くことはできませんが、私たちが思いやりの心をもって大切にお世話をすれば、きれいな花を咲かせてくれます。これから、心を込めて花を植え、みんなで協力してお世話していきましょう。

児童代表 儀間 華

## 津嘉山小学校(11月9日 植え付け式)



人権教室で、全ての人々が仲良く、楽しく過ごすためには、障がいの有無に関わらず、相手の良さを見つけることが大切だということを学びました。これから、人権の花運動をとおして、全ての命を大切に尊重できる心を育てていきたいです。

児童代表 仲田 幸ノ介

## 人権教室

町内小学校では、人権擁護委員による人権教室を開催。幸せになる権利、人に優しくする心などの授業を行っています。

